

ごみゼロやまがた推進県民会議各委員の所属団体における活動状況等一覧（県民部会）

所 属	役 職	氏 名	平成29年度の3 Rに向けた活動状況	平成30年度の3 Rに向けた活動目標
山形県連合小学校長会	理 事	吉 田 康 之	<ul style="list-style-type: none"> ○ 保護者児童への啓発活動 ○ エコファミリー新聞山形県バージョン購読による意識化（県内各希望小学校：無料） ○ 東北連合小学校長会での発表（主体的・実践的な能力や態度を育む環境教育の推進） ○ 資源回収等リサイクル運動 ○ 給食の食べ切り、残飯を少なくする運動 ○ 飲食を伴う会合等における3010運動の推奨 	○ 同左
山形県中学校長会	会 員	大山由起子	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各校におけるエコ活動を推進している。（印刷物のリサイクル、地区によつてのパック回収、エコキャップの回収など） 	※ 団体としての統一行動はないが、各校におけるエコ活動を推進する。
山形県保育協議会	副会長	岡 崎 恵 子	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県内役員に取組みを説明し、保育所における「ごみ削減」に対する認識を深めるとともに、各保育所にて検討し取組みを行うよう提言した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 29年に引き続き、会員への周知推進に努める。 ○ ごみ削減等のアイデアを募り、広報誌等にて提案周知する。 ○ 各保育所において、保護者にごみ削減について発信推進を図る。
NPO法人環境ネットやまがた	主 任	河 合 麻 衣	<p>※ 別添資料①</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 環境省環境マネジメントシステム「エコアクション21」の活動の一環として以下の取組みを継続的に行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・紙ゴミを毎月計測し、古紙回収に出す。 ・コピー枚数の削減 ② 当法人通常総会後に行われる懇親会で3010運動を呼びかけた。 ③ 廃油、廃ろうそくを使用した、キャンドル作り教室、イベントを開催した。 ④ 近くの河川の清掃活動を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 環境省環境マネジメントシステム「エコアクション21」の活動の中で以下の取組みを継続的に行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・紙ゴミを毎月計測し、古紙回収に出す。 ・コピー枚数の削減 ② 宴会における食品ロス活動を行う。3010運動を周知する。 ③ 廃油、廃ろうそくを使用したキャンドル作り教室、イベント開催 ④ 河川の清掃活動

所 属	役 職	氏 名	平成29年度の3 Rに向けた活動状況	平成30年度の3 Rに向けた活動目標
山形県消費生活団体連絡協議会	会 長	後藤とし子	<ul style="list-style-type: none"> ① 買い物袋持参運動 ② 着物のリメイク講座 ③ 廃油の利用（石けん作り、キャンドル作り） ④ 生ゴミのたい肥化、ボカシ等 ⑤ ペットボトルキャップ回収（ワクチンに変える） ⑥ 古布の利用（アクセサリー作り、マイ箸入り作り、エコタワシ） ⑦ バザーの開設 ⑧ 食品ロスの削減（食べ切り運動） ⑨ 過剰包装の見直し <p>上記のような3 R活動を各単会において実施しています。その他あらゆる機会をとらえ、県からのパンフレットやチラシを配り、啓発活動に取り組んでおります。</p>	<p>○ 30年度においても引き続き3 R運動に取り組んでいきます。</p> <p>会員一人ひとりが限りある資源を節約、再利用するなど、家庭でできることは、まだまだたくさんあると思います。出来ることから始めることが大切であると考え、会員に周知していきたいと思います。</p>
公募		後藤 緑		
山形市	環境部長	高倉正則	<ul style="list-style-type: none"> ○ 集団資源回収推進事業によりごみ減量と再資源化を図った。 ○ 生ごみ処理機購入に対する補助を実施し、生ごみの減量化及び堆肥化を促進した。 ○ 「生ごみやさいクル事業」により、乾燥式生ごみ処理機で乾燥し資源（肥料）化した生成物の循環利用とごみの減量を推進した。 ○ 雑がみ回収広報袋を作成・配布したほか、事業者、市民団体と連携した「雑がみリサイクルキャンペーン」の実施、資源物引取事業所の周知により、紙類布類の再資源化を推進した。 ○ 事業所から排出される古紙類再資源化の取組みについて周知広報を行った。 ○ 事業者、市民団体と連携して「食品トレー等リサイクルキャンペーン」を実施し、店頭回収の利用を呼びかけた。 	<p>○ 平成29年度と同様の活動を継続 特に「30・10運動」など食品ロス削減に向けた取り組みを推進</p>

所 属	役 職	氏 名	平成29年度の3 Rに向けた活動状況	平成30年度の3 Rに向けた活動目標
(山形市)			<ul style="list-style-type: none"> ○ 小型家電リサイクル事業により、使用済小型家電の回収、再資源化を行った。 ○ マイバッグ持参の推進によるレジ袋の削減を推進しており、成果を確認するため、スーパー等の協力を得てマイバッグ持参率調査を実施した。 ○ エコクッキングや適量購入、作り過ぎた料理の冷凍保存実践の広報を行った。 ○ ごみ減量方法出前講座でごみ減量と再資源化の周知を行った。 ○ 市民、事業者、行政が共に考え、相互に協力して、ごみ減量と再資源化を推進している市民団体「ごみ減量・もったいないねット山形」の活動支援を行った。 ○ 同市民団体と連携し宴会等での「30・10運動」を推進した。また、今年度から、家庭編の「30・10運動」として冷蔵庫の中を定期的に整理することによる食品ロス削減に取り組んだ。 	
公募		東 浦 永 子	<p>《個人として》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 廃棄物の資源化（分別徹底）と食品ロスの削減 総排出量 367.6kg うち焼却ごみ 42.215kg 埋立ごみ 0kg 資源化率 88.5% (H29.1~12) 食品ロス 1,808円 (H29.1~12) (管理不良で廃棄したものの購入額を記録する) <p>《団体として》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 廃食用油のリサイクル事業 小規模事業所、一般家庭（町内会）から生じる廃食用油を収集、ろ過して園芸農家のハウス暖房用燃料としての利用に供する。年間2,000ℓ。 ○ 市の循環型堆肥製造事業の堆肥製造利用促進業務を受託。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 前年と同様の活動を継続する。 <p>《個人として》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭菜園を充実して、食品（野菜）の自給率を上げ、食品流通に伴うCO₂の排出量の削減を目指す。

所 属	役 職	氏 名	平成29年度の3 Rに向けた活動状況	平成30年度の3 Rに向けた活動目標
NPO法人 みらい子育てネット山形	理 事	細 谷 由 紀	<ul style="list-style-type: none"> ○ 総会時、70名の参加者にリーフレットを用いて、生ゴミの水切りや3 Rの話をした。 ○ 会報にコーナーを設け、ごみゼロについての広報をした。※ 別添資料② ○ エコ工作を通して、繰り返し使うことや、ムダにしないことの大切さを親子にうったえた。 ○ リーフレットを置いてくれるところを探し、置いて頂いた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 総会、会議、各事業での呼びかけ、リーフレット配布。 ○ 会報に掲載しての広報。 ○ 地域事業での呼びかけ ○ エコ工作で親子への呼びかけ <p style="text-align: right;">(予定)</p>
山形県PTA連合会	母親委員長	堀 田 理 恵		
山形県保健環境活動団体連合会	会 長	森 川 清 志	<ul style="list-style-type: none"> ※ 各市町村衛生組織活動例 ○ 生ごみ処理機購入補助 ○ 不法投棄防止活動 ○ リユース食器利用推進事業 ○ 木材リユース事業 ○ 空缶散乱防止運動 ○ EMボカシづくり講習会 ○ 粗大ゴミ回収斡旋事業 ○ 小型家電リサイクル事業 ○ 環境ポスターコンクール実施 ○ 廃タイヤ回収事業 ○ 資源回収奨励金交付事業 ○ ごみステーション・リサイクルステーションの新設・修繕 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 環境保全の面から「ごみゼロやまがた」実現に向け、3 Rの考え方に基づく諸実践活動を推進するとともに、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に向けた浄化槽の普及推進や適正な維持管理、水環境の保全活動、不法投棄防止活動並びに漂流・漂着ごみ対策等循環型社会の構築に向けた運動を引き続き展開する。